

衆議院農林水産委員会ニュース

【第217回国会】令和7年5月8日（木）、第12回の委員会が開かれました。

1 食品等の流通の合理化及び取引の適正化に関する法律及び卸売市場法の一部を改正する法律案（内閣提出第45号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人） 一般社団法人全国農業協同組合中央会常務理事	藤間則和君
日本食品関連産業労働組合総連合会会長	伊藤敏行君
明治ホールディングス株式会社代表取締役社長CEO	
一般財団法人食品産業センター副会長	川村和夫君
株式会社農業総合研究所代表取締役会長CEO	及川智正君

（質疑者）長谷川淳二君（自民）、神谷裕君（立憲）、林佑美君（維新）、許斐亮太郎君（国民）、角田秀穂君（公明）、八幡愛君（れ新）

（質疑者及び主な質疑事項）

長谷川淳二君（自民）

- （1） 本法律案の意義、必要性及び期待する点について生産サイドの関係者として検討に参画した藤間参考人の見解
- （2） 本法律案の意義、必要性及び期待する点について食品製造業の関係者として検討に参画した川村参考人の見解
- （3） 国産農畜産物を選択してもらうための消費者の理解醸成に向けた生産サイドの取組
- （4） 食品製造業の立場からの消費者理解の必要性及び今後の取組
- （5） 商慣行の見直しが食品産業に従事する労働者の勤務環境の改善に寄与することを含めた本法律案に期待する点について労働組合を代表する伊藤参考人の見解

神谷裕君（立憲）

- （1） 不公正な商慣行関係
 - ア 本法律案に期待する是正についての伊藤参考人の見解
 - イ 根絶するために労働組合の立場から本法律案を執行する国に求めること
- （2） 農産物価格に資材代等を反映するためのJAの取組
- （3） 適正な価格を実現する方策及び合理的な価格の在り方についての川村参考人の見解
- （4） 生産者と消費者との間の情報格差を是正する手段についての及川参考人の見解
- （5） JAにおける消費者の理解及び行動変容の促進に必要な取組
- （6） 基本的に努力義務とされている商慣習の見直しの実効性についての伊藤参考人の見解

林佑美君（維新）

- （1） 食品等の流通の合理化に係る本法律案の方向性並びに官民の役割分担及び連携の可能性について農家の直売所の全国展開等の事業を行う及川参考人の見解
- （2） 事業活動計画の認定制度を現場に浸透させるための支援や工夫についての川村参考人及び及川参考人の見解
- （3） コスト指標の発信方法と消費者の理解を得るための工夫についての各参考人の見解
- （4） 飲食料品等事業者等の努力義務を取引現場で実効的に機能させるための制度面、慣行面での工夫と支援の在り方及び判断基準等を省令で定めるに際し現場の声を反映させる方法についての各参考人の見解

見解

許斐亮太郎君（国民）

- (1) フード連合（日本食品関連産業労働組合総連合会）の賃上げの状況
- (2) 賃上げ実施の理由は価格転嫁や商慣習の見直しによる利益体質の改善と考えてよいかについての伊藤参考人の見解
- (3) 持続的な賃上げを実現するために本法律案に期待する点についての伊藤参考人の見解
- (4) 適正な価格転嫁について消費者の理解を深めるためのアプローチの方法についての各参考人の見解
- (5) 価格転嫁を行うための商品作りの在り方及び食品製造能力を維持していくために食品業界が取り組むべき課題についての川村参考人の見解

角田秀穂君（公明）

- (1) 生産及び食品製造の立場からの本法律案に対する評価並びに本法律案の目的達成のために国及びそれぞれの業界が取り組むべき課題についての藤間参考人及び川村参考人の見解
- (2) コスト指標の作成に当たり必要な中山間地域への配慮及び中山間地域を守るために必要な対策についての藤間参考人の見解
- (3) フードバンクへの食品寄附の促進に向けて川村参考人が考える課題及び提言
- (4) 消費者の理解醸成に必要な取組についての各参考人の見解

八幡愛君（れ新）

- (1) 現状において消費者の負担が増えることは受け入れ難いとする委員の主張を踏まえ、価格決定の構造を見直し生産者のコスト割れを是正するという本法律案の目的がきちんと達成できるかについての各参考人の見解及びその理由
- (2) 生産者を支えるために国が価格保証や所得補償を行うべきであるとの見解に対する各参考人の所見
- (3) 各参考人の所属する業界が行っている災害時への備え